

陶磁器新商品開発推進事業

～ “ぽれぽれ屋” ブランドの商品開発共同研究～

榊谷 幹雄*, 北川 幸治**, 水野 加奈子*

A Joint Research Project of Products for “POLEPOLE-YA” Brands

by Mikio SAKAKIYA, Kouji KITAGAWA and Kanako MIZUNO

In order to attempt pottery industry activation, novelty pottery products were developed by means of the cooperative research with pottery product makers in Mie prefecture. In the key word of “POLEPOLE” which means slow by Swahili, the novelty products pursued the high-quality and high value, producing slow-life. Consequently, many novelty commodities were invented.

Keywords: pottery products, slow-life, POLEPOLE

1. はじめに

三重県内には四日市・菰野地域に「萬古焼」、伊賀地域に「伊賀焼」と呼ばれる2つの陶磁器製品の産業集積があります。また、県内各地に陶磁器製品を生産する事業者が点在しています。しかし円高による輸出不振に加え、近年は中国・東南アジア製品の大量流入、そして慢性的な構造型不況により、県内における陶磁器製品の生産量と出荷額は共に減り続けています。

そのような状況のなかで窯業研究室としては、新商品開発の一助となるべく、毎年テーマ設定した試作品を制作発表してきました。しかし、さらなる県内陶磁器産業活性化のために、支援できることを検討した結果、窯業研究室の研究結果試作品が最終的に商品化される率が少ないという問題点が明らかになりました。

そこで“試作品を商品に”という目標を掲げ、各企業から実施負担金を納入いただいたうえで窯業研究室との企業個別の共同研究を実施し、新商

品開発を企画デザインから市場開拓まで支援する当事業を平成14年度から3年間、実施しました。

2. 事業概要

事業初年度である平成14年度に、商品開発全体のイメージセンテンスとして、以下のとおり設定し、事業を進めていくこととしました。

ぽれぽれ気分で

あたたかで・・・おおらかで・・・

何だかワクワクしてくるようなやきものの道具たち。
少しばかり面倒でスロー。便利じゃないけど心地よい。

ひとりの時も、みんなと一緒にの時も。

ゆっくり、のんびりとした生活を満喫するために。

Slow is Beautiful. 〈スロー・イズ・ビューティフル〉

さあ、ぽれぽれ気分で地球時間を楽しみましょう。

(「ぽれぽれ」とは、スワヒリ語で「ゆっくり」の意味です)

スローライフに根ざした、この“ぽれぽれ気分で”のイメージセンテンスをコンセプトとして、12アイテムの試作品を制作し、『陶&くらしのデ

* 窯業研究室応用技術グループ

** 窯業研究室

デザイン展 2003』(全国陶磁器試験研究機関作品展)に出品展示しました。そして、県内の陶磁器関連業者約 500 社に対してこれらの試作品の商品化に関する共同研究者募集を案内し、同時に『陶&くらしのデザイン展 2003 四日市展』の会場で試作品の説明会も開催しました。

その結果として陶磁器メーカーや商社から 9 社の応募があり、各社と三重県とで共同研究契約を締結し、商品開発が始まりました。開発にあたってはデザイン・流通等の専門家を 3 人、アドバイザーとして招聘し、企画・デザイン・流通・広報等の協力をいただきました。

開発した商品は計 9 アイテム 37 種類におよび、その成果発表と販売促進のため、見本市「東京インターナショナルギフトショー2003 春

(2003.2.19~21)」に出品展示しました。商品コンセプトである“ぼれぼれ気分”をもとに、展示ブース名は『ぼれぼれ屋』としました。展示ブースはアドバイザーの小泉誠氏にブースデザインを委託して、高品質なものとなりました。

平成 15 年度、16 年度においては、共同研究にあたり、あらかじめ窯業研究室内から試作品を提示する形式をとらず、“ぼれぼれ気分”のコンセプトに沿って共同研究に参加する企業を先に募集する形式としました。その結果、平成 15 年度は 11 社、平成 16 年度は 15 社からの応募がありました。平成 16 年度については、窯業研究室側の許容量から、新規参入企業を優先し、7 社との共同研究契約となりました。

平成 15 年度に開発した商品は 11 アイテム 20 種類、平成 16 年度は 7 アイテム 9 種類です。(平成 15~16 年度は 1 企業につき 1 アイテムと限定)また、「東京インターナショナルギフトショー 2004 春 (2004.2.17~20)」, 「東京インターナショナルギフトショー2005 春 (2005.2.15~18)」に『ぼれぼれ屋』として継続出品展示しました。『ぼれぼれ屋』展示ブース名や小泉誠氏へのブースデザイン委託も継続しました。

3. 共同研究

3. 1 共同研究者

平成 14~16 年度の各年度において、以下記載の企業とそれぞれ個別の共同研究契約を締結しました。

◇平成 14 年度

- ・ 株式会社華月
- ・ 株式会社クリエイト寿づか
- ・ 千陶千賀陶器株式会社
- ・ 竹政製陶有限会社
- ・ 長谷製陶株式会社
- ・ 株式会社南景製陶園
- ・ 有限会社藤総製陶所
- ・ 三鈴陶器株式会社
- ・ やまほん陶房

◇平成 15 年度

- ・ 株式会社華月
- ・ クラフト石川
- ・ 寿陶器株式会社
- ・ 千陶千賀陶器株式会社
- ・ 有限会社泰成窯
- ・ 竹政製陶有限会社
- ・ 長谷製陶株式会社
- ・ 株式会社南景製陶園
- ・ 三鈴陶器株式会社
- ・ 有限会社山口陶器
- ・ やまほん陶房

◇平成 16 年度

- ・ 佐治陶器株式会社
- ・ 有限会社三位陶苑
- ・ 有限会社泰成窯
- ・ グループ H A K K I
代表 有限会社片山
- ・ 有限会社松山陶工場
- ・ 株式会社御浜窯
- ・ 有限会社弥生陶園

3. 2 アドバイザー

平成 14~16 年度の各年度において、以下記載の専門家をアドバイザーとして招聘し、企画・デザイン・流通・宣伝等の協力をいただきました。

- ・ 株式会社マガジンハウス
小林清子氏 (平成 14~16 年度)
- ・ コイズミスタジオ代表
デザイナー 小泉誠氏 (平成 14 年度)
- ・ スタジオ木瓜主宰
日野明子氏 (平成 14~16 年度)
- ・ ヤマサキデザインワークス主宰
デザイナー 山崎宏氏 (平成 15~16 年度)

3. 3 新商品開発企画コンセプト

当事業の共同研究は、試作品に留まらず商品化することで地域ブランドの確立を目指し、流通に一步踏み込んで市場に発信していくことを主要な目的としました。その目的に沿った共同研究を始めるにあたって、商品企画開発における最も重要なデザインコンセプトを以下のとおり設定しました。

1. 技術力に裏付けされた高品質なモノであること
2. 美しく魅力的なモノであること
3. 使う楽しさと持つ喜びを感じさせるモノであること
4. 新しく、独自性があるモノであること
5. 量産可能で適度なコストに抑えられたモノであること
6. 素朴でスローライフに根ざしたモノであること
7. 各社の特徴を生かした、新たな技術開発によるモノであること

これらの指針に代表されるキーワードとして6.の「スローライフ」を抽出し、スワヒリ語で「ゆっくり」を意味する“ぼれぼれ気分”を基本コンセプトとしました。

3. 4 開発製品

以下、次の凡例のとおり記載。

凡例

◎開発商品名（よみがな）

◎は発売済み、○は発売前

（平成 17 年 6 月 1 日現在）

商品写真

- a. 共同研究企業
- b. 小売価格・定価
（発売前のものは想定小売価格）
- c. ギフトショー（出品年度）におけるアンケート得票数／投票総数
- d. 商品カタログ用コピー
- e. その他特記事項

◆平成 14 年度

○無煙焜炉（むえんこんろ）



- a. 株式会社華月
- b. 28,000 円
- c. 80/654
- d. 木炭を使っても煙がほとんど出ない魔法の焜炉！？室内でワイワイゆっくり楽しんで。

○手焙炬燵（てあぶりこたつ）



- a. 株式会社華月
- b. 3,000 円
- c. 25/654
- d. 豆炭（木炭）に火をつけて灰の中に入れるとぽっかぽか。寒い日のお供に。

◎◎花生（はないけ）全 20 種類

- a. （以下の花生 20 種類は次の 4 社）
株式会社クリエイト寿づか
竹政製陶有限会社
株式会社南景製陶園
有限会社藤総製陶所

◎花生／かめ 2 種類



- b. 1,500 円
- c. 30/654

◎花生／くう 7種類



- b. 1,800円
- c. 38/654
- d. くぼみに小さな植木鉢をそのまま入れて

◎花生／もこ 3種類



- b. 800円
- c. 10/654

◎花生／かみ 3種類



- b. 1,500円
- c. 38/654

◎花生／ぷち 1種類



- b. 3,000円
- c. 20/654

○花生／むし 2種類



- b. 1,500円
- c. 38/654

○花生／びわ 1種類



- b. 2,000円
- c. 24/654

◎花生／はす 1種類



- b. 2,500円
- c. 47/654

◎燻製土鍋（くんせいどなべ）



- a. 千陶千賀陶器株式会社
- b. 15,000円
- c. 48/654
- d. キッチンで温燻. 食卓で熱燻. 新しい家庭料理の予感.

◎飯櫃（めしびつ）1合，2合



- a. 千陶千賀陶器株式会社
- b. 1合 2,000 円，2合 2,800 円
- c. 40/654
- d. もちもち美味しいごはんが長続き。（電子レンジ使用可）

◎飯櫃（めしびつ）2合



- a. 竹政製陶有限会社
- b. 2合 2,500 円
- c. 21/654
- d. もちもち美味しいごはんが長続き。収納しやすい角型。（電子レンジ使用可）

○燻製土鍋（くんせいどなべ）



- a. 長谷製陶株式会社
- b. 15,000 円
- c. 36/654
- d. 温燻でも熱燻でも。ドーム型の蓋の裏に食材が吊せる。

○香灯（あろまらんぷ）いえ



- a. 長谷製陶株式会社
- b. 18,000 円
- c. 17/654
- d. 家のまどにあかりが灯ったよう。素焼きの“いえ”にアロマオイルを含ませると香りがほんのり。（ガスカートリッジ内蔵）

○香灯（あろまらんぷ）くも

- a. 長谷製陶株式会社
- b. 15,000 円
- c. 5/654
- d. “くも”の中にお気に入りのお茶を。（ガスカートリッジ内蔵）

◎煎治土瓶（せんじどびん）



- a. 株式会社南景製陶園
- b. 5,000 円
- c. 25/654
- d. 漢方や健康茶を煎じたり，毎日のやかん代わりに。 （直火可）

◎湯湯婆（ゆたんぼ）



- a. 三鈴陶器株式会社
- b. 4,725 円
- c. 38/654
- d. 昔なつかし陶製ゆたんぼの復活。朝まで布団がじんわりぬくぬく。
- e. 意匠登録済

◎飯びつころりん



- a. やまほん陶房
- b. 4,800 円
- c. 41/654
- d. つやつやもちもち美味しいごはんが長続き。容量 1.5 合（電子レンジ使用可）
- e. 意匠登録済

○火鉢（ひばさみ）



- a. やまほん陶房
- b. 5,000 円
- c. 12/654
- d. 粋な陶と竹の組み合わせ。囲炉裏やお茶席に。

◆平成15年度

○手水鉢（ちょうずばち）



- a. 三鈴陶器株式会社
- b. 30,000 円
- c. 61/531
- d. シックなハンドメイドの陶製手洗いボウル。○△□の3形状，鉄赤，炭化黒，オフホワイトの3色。

○チャイポット&カップ



- a. 有限会社山口陶器
- b. 6,800 円
- c. 52/531
- d. インドチャイにターキッシュコーヒー，煮出し用のサーバーです。直火 OK の耐熱陶器製。

○けむらんこんろ



- a. 株式会社華月
- b. 60,000 円
- c. 47/531
- d. 魚，肉，野菜など炭火の周りはヤキヤ

キワールド. けむりが少なく室内キレイ.

e. 実用新案出願済

○日本のタジン鍋 (大) (小)



- a. 有限会社泰成窯
- b. (大)9,000円 (小)5,000円
- c. 56/531
- d. 蓋が主役. しかけは「氷」. 無水鍋の冷却を考えるとこうなった. 胴はほとんどお皿です.

◎パン焼櫃(パンやきびつ)



- a. 竹政製陶有限公司
- b. 2,000円
- c. 50/531
- d. 陶器のパン焼き型は火のあたりが柔らかくおいしいパンが焼けます. おいしく保存ができるパンお櫃にも.
- e. 意匠登録済

◎煎治土瓶(せんじどびん)



- a. 株式会社南景製陶園
- b. 12,000円
- c. 44/531
- d. 漢方や健康茶を煎じたり, 毎日のやかん代わりに. 直火OKの耐熱陶器製.

オシャレな真鍮の取っ手付.

◎お風呂ふかふかツボ押し



- a. クラフト石川
- b. 1,500円
- c. 87/531
- d. 陶器製なのに水に浮く?! お風呂でふかふか, ツボをキュッキュッ. あ〜癒されるなあ.

◎弁当陶箱(大)(小)



- a. やまほん陶房
- b. 5,600円
- c. 45/531
- d. ご飯が蒸れない陶器製弁当箱. オフィスのレンジでチン! したら, まるでできたての美味しいランチに.

○ほうろく土鍋



- a. 株式会社寿陶器

- b. 8,000 円 18,000 円（蓋付き）
- c. 53/531
- d. 昔のかたちと今の機能．使い上手な人のためのシンプルな耐熱厨房食器です．

○せいろ小鍋



- a. 千陶千賀陶器株式会社
- b. 3,000 円（コンロセット）5,000 円
- c. 36/531
- d. かわいい形状，女性好みの健康小鍋．業務用にも新メニューの提案ができます．

◆平成16年度

○カレー鍋



- a. 佐治陶器株式会社
- b. 12,000 円
- c. 142/829
- d. 「裏にワザあり」
蓋ウラでの秘伝のスパイス調合からはじまる，男のこだわりスパイスカレー．厚手の土鍋はじっくり玉ネギを炒めるにも，ことごと煮込むにも抜群です．

○おとたま



- a. 有限会社三位陶苑
- b. 4,800 円（3 個セット台付き）
- c. 95/829
- d. 「ころころ．からから．」
同じ粘土を，
1000℃・1150℃・1200℃で焼いたら，
イロもサイズもオトも，こんなに違うのです．

○火鍋（ひなべ）



- a. 有限会社泰成窯
- b. 大 25,000 円 小 20,000 円
- c. 79/829
- d. 「炒・焼・燻・炊・焙・・・極める．」
皆が集えば，“火”の料理三昧で賑やかに．
ビビンバ，豆腐チゲ，キャベツのまるごと煮込み，最高の鶏ガラスープ

○ほうじ急焼（きびしょ）

- a. グループHAKKI（代表（有）片山）
- b. 15,000 円（電気コンロ付き）
- c. 125/829

- d. 「ほうじ茶道- ここにはじまる。」
茶を、焙じて香りを楽しみながら入れる。
一器三役のほうじ急焼。
家庭で眠っている少し古くなった煎茶
や番茶でも、焙じること香ばしいほう
じ茶としていただけます。

○あたためなべ



- a. 有限会社松山陶工場
b. 大 1,800 円 小 1,500 円
c. 72/829
d. 「あたたかい豆乳をのもう。」
あたたかい豆乳・・・飲んだことありま
すか？
体にやさしい豆乳で元気生活を送りま
しょう。
スープのあたため直しやココア、チャイ
作りにも。

○御浜の焼みかん



- a. 株式会社御浜窯
b. 2,500 円
c. 217/829
d. 「おばあちゃんの風邪ぐすり。」
三重県にある御浜町は年中みかんのと
れる町。
昔から語り継がれてきた、「風邪のひき
はじめには焼みかんがよい。」

みかんを入れて弱火で 10 分。
ぷっくらほくほくの焼みかんができあ
がります。

○甘藷焼鍋（かんしょやきなべ）



- a. 有限会社弥生陶園
b. 10,000 円
c. 99/829
d. 「いーしやーきいもー, おいも！」
甘藷＝さつまいも。
そう。甘くておいしい焼きいもはいか
が？
60 分（中火で 20 分+弱火で 40 分）で、
家庭でも簡単にプロの味がつくれます。
e. 実用新案登録済

3. 5 展示会への出展

開発した商品についてはそれぞれ試作品を制作し、毎年 2 月に東京ビッグサイトにおいて開催される『東京インターナショナルギフトショー春』に“ぼれぼれ屋”ブースとして出展しました。当該展示会を選択した理由は日本における商品見本市としては最大規模であり、20 万人近くの入場者が見込まれるため、流通業者・バイヤーの反応を得るのに最適であることです。また今後の新規販路を探索するためにも、当展示会が適していると考えられたからです。

- 「東京インターナショナルギフトショー2003 春」（2003. 2. 19～21）
・ブースアンケート記入者数・・・240（3 日間）
○「東京インターナショナルギフトショー2004 春」（2004. 2. 17～20）
・ブースアンケート記入者数・・・211（4 日間）
○「東京インターナショナルギフトショー2005 春」（2005. 2. 15～18）
・ブースアンケート記入者数・・・317（4 日間）

その他にも以下のとおり、多くの展示・出展の機会がありました。

○他出展展示会

- ・「おもしろみえ発見フェア」
(2003. 3. 30 於：メッセウイング三重)
- ・「陶&くらしのデザイン展 2003」
(2003. 7. 9～11. 2 於：名古屋・瀬戸・岐阜・北海道・四日市・常滑・信楽)
- ・「萬古陶磁器工業協同組合新作見本市」
(2004. 2. 27～29 於：ばんこの里会館)
- ・「陶&くらしのデザイン展 2004」
(2004. 7. 14～11. 13 於：名古屋・瀬戸・岐阜・北海道・四日市・常滑・信楽)
- ・「三重県議会議事堂展示」
(2004. 9. 17～30 於：三重県議会議事堂)
- ・「三重県農水商工部展示」
(2004. 10. 1～18 於：三重県庁)
- ・「リーディング産業展」
(2005. 5. 20～21 於：四日市ドーム)
- ・「陶&くらしのデザイン展 2005」(予定)
(2005. 7. 27～11. 13 於：名古屋・瀬戸・岐阜・北海道・四日市・常滑・信楽)

3. 6 知的所有権の確立

知的所有権保護の対策として以下のとおり、特許庁に意匠登録、実用新案登録を出願しました。

また、ブランド名としての“ぼれぼれ屋”やロゴマークの模倣抑制と今後の認知を確立して販路拡大を計るため、商標登録出願をしました。

○意匠登録出願

- ・平成 14 年度開発「飯びつころりん」
出願名称「飯びつ」
平成 16 年 1 月 14 日出願
平成 16 年 8 月 13 日登録確定
- ・平成 14 年度開発「湯湯婆」
出願名称「湯たんぽ」
平成 16 年 3 月 30 日出願
平成 17 年 3 月 18 日登録確定
- ・平成 15 年度開発「パン焼びつ」
出願名称「パン焼びつ」
平成 16 年 7 月 9 日出願
平成 17 年 1 月 28 日登録確定

○実用新案登録出願

- ・平成 16 年度開発「甘藷焼鍋」
出願名称「陶器製鍋」
平成 16 年 2 月 14 日出願
平成 17 年 5 月 11 日登録確定
- ・平成 15 年度開発「けむらんこんろ」
出願名称「コンロ」
平成 16 年 3 月 24 日出願
平成 17 年 6 月 15 日登録確定

○商標登録出願

- ・平成 15 年度考案「ぼれぼれ屋」
- ・称呼「ポレポレヤ」



- ・平成 16 年 10 月 15 日出願
平成 17 年 7 月 8 日登録査定

4. おわりに

公設試験研究機関の研究開発の出口は、企業への技術移転と商品化などによる産業界への貢献に他なりません。当事業ではデザインを切り口として、新商品開発を延べ 27 社の企業との共同研究により実施しました。それにより市場で流通する多くの商品を生み出したことで、今までの試作品に留まっていた研究開発から前進することができました。

また、雑誌への記事掲載、新聞・テレビでの報道により、“ぼれぼれ屋”ブランドとその商品の認知度が飛躍的に向上しました。市場に於ける商品としての認知度は、そのコマースリズムにより大きく変化し、各種マスメディア上での扱いが話題性、販売状況を大きく押し上げることも明らかとなりました。

今後とも、たゆまない技術開発研究と産業への支援が一体のものを肝に命じ、デザイン担当者として、商品化を最終出口とした研究開発を敢行したいと考えます。